

# SHIGA SDGs Studios

## 参加学生募集

参加申し込み期間

2022.6.6 月 ▶ 6.20 月

「SHIGA SDGs Studios + (プラス)」では、環びわ湖大学・地域コンソーシアムに加入する自治体を中心とした SDGs 実践者や、滋賀県を中心に様々な活動に取り組む民間企業・NPO の方に参加学生がインタビューを行い、SDGs の観点から記事を執筆します。最終的に、成果物を冊子やメディア、Web、動画で発信します。インタビューの前後には SDGs や取材・記事作成のレクチャー、滋賀県内のフィールドワークを行います。大学や学部・学年の異なるチームメンバーとともに、SDGs を学び、社会課題を知ることや、取り組みを発信する楽しさを体験するスタディープログラムです。



### フィールドワーク

環びわ湖に加盟している自治体へのフィールドワークを通して、地域の魅力や課題を発見します。



### 取材・記事作成

取材・記事作成講座を通して必要な知識や心構えを身につけ、世の中に発信する記事を作成します。



### 成果発表

フィールドワークの気付きや、取材・記事作成での地域とのつながりをもとにびわ湖から考える地産地消、滋賀の食についての記事を発表します。



地域とつながり、取り組みを発信しよう!

活動期間 2022年7月～2022年11月

募集人数 各大学2名程度  
※応募者多数の場合選考あり

活動拠点 滋賀県内での対面活動、または ZOOM を活用したオンラインでの活動

応募資格 ・メンバーと協力し、積極的に取り組み最後まで責任感を持って活動できる方。  
・裏面の活動日程に参加できる方。  
・ただし、やむをえない理由により参加できない日程がある場合は考慮します。

申し込み方法

お申込み方法は、各大学によって異なります。詳細は募集要項をご確認いただき、各大学の担当窓口までお問い合わせ下さい。

活動支援

・環びわ湖・大学地域コンソーシアム事務局等で行う学生委員会や取材・調査時の交通費を支給します(定期区間は除く)  
・活動にあたって、各大学の学生支援事業担当者または協力企業・スタッフから適宜助言等を行います

# SHIGA SDGs Studios PLUS スケジュール

6月

## オンライン説明会

6/14 (火)・6/16 (木)  
18:00 - 18:30 | Zoomにて実施  
※後日アーカイブ配信

参加を検討している方を対象に  
オンライン説明会を実施します。

[説明会への申込はこちら▶](#)



参加学生募集

6.6 MON～6.20 MON

## 7.1 FRI 参加学生発表 (予定)

7/10  
SUN

## SDGs レクチャー・交流会

13:00 - 15:00 | 環びわ事務所 (JR 大津駅前)  
SDGs レクチャーを行い、参加者同士の交流やガイダンス  
を行います。



SDGs  
レクチャー  
講師

一般社団法人インパクトラボ 代表理事  
上田 隼也 氏

立命館大学卒。学生時代から SDGs に実践的に取り組み、立命館大学で日本初の学生主体の SDGs イベント・Sustainable Week を立ち上げる。現在は立命館 SDGs 推進本部でイノベーション・オーガナイザーを務めながら、教育現場でも実践に取り組む。



取材・  
記事作成  
講師

一般社団法人インパクトラボ 理事  
吉武 莞 氏

立命館大学新聞 2018 年度元主幹 / 現アドバイザー。高校から学生新聞に携わり、高校・大学を通じて記者・編集者として活動。その他イベント企画・運営や広報担当など、ディレクター・デザイナーとして活動し、グラフィックデザインを専門としている。



1DAY  
フィールド  
ワーク  
講師

一般社団法人インパクトラボ 理事  
田口 真太郎 氏

滋賀県立大学大学院 環境化学研究科 修了。成安造形大学 未来社会デザイン共創機構の研究員などを務める。大学や専門家と地域と連携し、伝統文化のリサーチからセミナーやワークショップを通じた人材育成など、コミュニケーションプログラムの設計から運営を行なっている。

8/8  
MON

## 取材・記事作成レクチャー

13:00 - 16:00 | 環びわ事務所 (JR 大津駅前)  
※状況によりオンラインに変更の場合あり  
取材・記事作成に必要な知識や心構えを身につけます。

8/9  
TUE

## 1DAY フィールドワーク

10:00 - 16:00 | 沖島 (近江八幡市)  
近江八幡市の沖島にて取材やフィールドワークを実践的に  
行い、得た学びを振り返り、記事に書く方法を学びます。

- 各自取材、記事作成
- 記事の執筆・プランの作成にあたっては、適宜講師やスタッフがサポートします。

9/16  
FRI

## 成果報告会

13:00 - 16:00 | 環びわ事務所 (JR 大津駅前)  
作成した記事・プランを発表し、参加者からフィードバック  
をもらいます。

11/12  
SAT

## SDGs 全国フォーラム 2022 in 滋賀

成果報告会の内容を更に練り上げ、全国フォーラムの  
ポスターセッションに参加 (予定)



## 発信テーマ | びわ湖から考える、滋賀の食と地産地消

今年度は、「びわ湖から考える、滋賀の食と地産地消」をテーマにした、取材・記事作成を行います。フィールドワークや取材を通して体験した滋賀県の取り組みを、滋賀県の地産地消の視点から発信し、社会的インパクトを生み出すことを目指します。



## 発信活動

記事作成後は、各大学で開催される SDGs 関連イベントへの参加、11 月に滋賀県で開催される SDGs 全国フォーラム等で発表を行います。

## 環びわ湖大学・地域コンソーシアムとは

滋賀県内には 14 の大学・短期大学があり、約 35,000 人もの学生が学んでいます。環びわ湖大学・地域コンソーシアムは、大学・短期大学と自治体・経済団体が連携・共同して、個性輝く大学づくりと、大学との連携を通じた地域社会の発展に貢献しています。学生支援事業においては「学生の視点を活かした滋賀県の魅力発見と情報発信」をコンセプトに、滋賀県内 14 大学から選出された学生と教職員が協力して、事業を進めます。



1. 長浜バイオ大学
2. 滋賀文教短期大学
3. 滋賀大学 (彦根キャンパス)
4. 滋賀県立大学
5. 聖泉大学
6. びわこ学院大学・短期大学部
7. 立命館大学(びわこ・くさつキャンパス)
8. 滋賀医科大学
9. 龍谷大学 (瀬田学舎)
10. 放送大学 (滋賀学習センター)
11. 滋賀大学 (大津・石山キャンパス)
12. 滋賀短期大学
13. 成安造形大学
14. びわこ成蹊スポーツ大学
15. びわこリハビリテーション専門職大

## SDGs とは

持続可能な開発目標 : SDGs (Sustainable Development Goals) は、2015 年の国連サミットで採択された世界共通の目標です。限られた地球上



の資源を使い果たすことなく、環境・社会・経済における様々な課題の関係性にも配慮して、2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 のターゲットが設定されています。

## 一般社団法人 環びわ湖大学・地域コンソーシアム

かんびわ

検索

<http://www.kanbiwa.jp/>

事業内容についてのお問い合わせ

龍谷大学 学生部 (瀬田) (担当: 仁井田)

077-543-7738

[kanbiwa99@ad.ryukoku.ac.jp](mailto:kanbiwa99@ad.ryukoku.ac.jp)